



小さな宝物

向笠小学校 6年  
片岡 真琉子



## 市長賞受賞者のコメント

わたしは、磐田の守るべき自然を描きました。磐田で見たことのある植物や動物、場所など様々な自然をテーマにして、地球温暖化で失いたくないという願いをこめて仕上げました。

手をにぎりしめている女の子のワンピースは、自然環境を保護するイメージにしました。自然がいつまでも残り続けるすてきな磐田であってほしいです。

## 講評

磐田の自然や命を思う気持ちで、地球温暖化防止のメッセージに強く結びつけた作品です。その思いの強さや優しさが画面全体に溢れ、見る人を未来に向けて明るく楽しい気持ちにさせてくれます。絵の中央に描かれているのは片岡さん自身でしょうか。まるで森の精のように描かれ、まわりにはトンボやカモシカなど桶ヶ谷沼をはじめこの地の豊かな自然を代表する動植物が細部まで正確に、そして何より楽しみながら描かれています。ふるさと磐田と地球の大切さを見る人みんなに届けてくれるような素晴らしい作品です。

(聖隷クリストファー大学 教授

鈴木 光男)



# 令和5年度磐田市芸術祭を終えて



磐田市文化協会 会長  
桂 みさを

「磐田市芸術祭」は、公募展であります。絵画部門を10月5日皮切りに書、写真、工芸・クラフト、短歌・俳句、菊花、いけ花の展示が磐田市中央図書館展示室で開催されました。尚、舞台部門は市民文化会館「かたりあ」で、ジュニアアート部門は豊田福祉センター大会議室で開催され、11月23日表彰式を行い終了となりました。多くの市民のみなさんが来場してくださったお陰で盛況であつたことに、お礼申し上げます。

これも各部門委員長をはじめ委員のみなさんが一丸となり熱心に企画推進に取り組んでくださったお陰と感謝しています。一人でも多くの市民のみなさんが会場にみえて感動の声を聞かせていただくことにより、会員は触発され

研鑽を積むことへと繋がっていくことと  
思います。同時に会員同士が所属部門  
以外へと足を運び鑑賞することにより  
刺激し合えてこそ文化向上へと繁栄さ  
れていくのではないのでしょうか。さらに2  
月4日の「磐田を描く・撮る・詠む」の  
ギャラリートークの企画は、異分野同士  
の相互交流となり市民のみなさんも加  
わり地域を知る機会です。

人々の共感をよぶ芸術は既製のもの  
と新しいものを混ぜ合わせることによ  
り人を魅了するものが生まれるのでは  
ないかと思っています。

伝統ある文化芸術への継承と発展、  
市民文化の向上への寄与（啓発）。この  
二つの目的へと近づいていくことを願っ  
ています。



磐田市 市長  
草地 博昭

令和5年度の芸術祭は、多  
数の作品が出品され、延べ  
6,200人余りの方が来場されるなど、多くの皆様が  
文化芸術に親しまれました。

舞台部門は、本市の文化ゾーンの中心である磐田市  
民文化会館「かたりあ」で開催され、文化ゾーン一帯に  
ぎわいがもたらされました。また、中央図書館などでは  
展示が行われ、多様な作品の鑑賞を通して、作品の素晴  
らしさに感動し、心豊かな時間を過ごす機会となりま  
した。日々、稽古や創作に励んでこられた皆様が活動の  
成果を存分に発揮され、大変盛況であつたことをうれし  
く感じています。

開催にご尽力いただきました磐田市文化協会をはじ  
め、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

私も、展示や舞台等の会場に足を運び、鑑賞させて  
いただき、表彰式にも出席いたしました。作品に込めら  
れた想いや日頃の活動の成果を直接感じ取ることがで  
き、改めて、文化とは、多様な価値観に触れ、他者との  
違いを感じ、受け入れていくことで、心が大らかにな  
り、平和で穏やかな社会を創っていく糧となることで  
しょう。

今後も、磐田市芸術祭が文化芸術活動を通じた相互  
交流を深め、豊かな心を育む機会となることを期待し  
ています。



# 公募部門発表

原田 緑

今年も豊かで多彩な作品が集まりました。工芸は部門名にクラフトを加え、陶芸・染色・木工や人形等々力作で賑わいました。御神木を描いた絵画の前で手を合わせて祈る方があり、静謐な感動を呼びました。高校生の作品も年々増え、これからが楽しみです。また、いけばな部門の尽力により、どの会場も趣のある落ち着いた雰囲気になりました。来年も一層皆様に親しんでいただき、豊かな文化を共有する芸術祭にしていきたいと思います。



## 令和5年度磐田市芸術祭

### 部門別受賞者名

#### 俳句の部

#### 短歌の部

#### 書の部

#### 絵画の部

#### 写真の部

#### 工芸・クラフトの部

|             |             |
|-------------|-------------|
| 市長賞 鈴木 誠    | 市長賞 鈴木 誠    |
| 会長賞 青木 いく代  | 会長賞 青木 いく代  |
| 教育長賞 上杉 麟太郎 | 教育長賞 上杉 麟太郎 |
| 特選 浅井 勝子    | 特選 浅井 勝子    |
| 特選 村上 千柄子   | 特選 村上 千柄子   |
| 特選 福智 淑子    | 特選 福智 淑子    |
| 特選 大竹 功一郎   | 特選 大竹 功一郎   |
| 特選 飯田 勝也    | 特選 飯田 勝也    |
| 特選 石川 佑菜    | 特選 石川 佑菜    |
| 特選 西森 光平    | 特選 西森 光平    |
| 特選 鈴木 結也    | 特選 鈴木 結也    |
| 奨励賞 埋田 あい   | 奨励賞 埋田 あい   |
| 奨励賞 山田 恵子   | 奨励賞 山田 恵子   |
| 奨励賞 溝口 正泰   | 奨励賞 溝口 正泰   |
| 奨励賞 玉澤 きよ子  | 奨励賞 玉澤 きよ子  |
| 奨励賞 阿部 美美子  | 奨励賞 阿部 美美子  |
| 奨励賞 佐藤 升子   | 奨励賞 佐藤 升子   |
| 奨励賞 花輪 宏子   | 奨励賞 花輪 宏子   |
| 奨励賞 中山 妙子   | 奨励賞 中山 妙子   |
| 奨励賞 平井 葵生   | 奨励賞 平井 葵生   |
| 奨励賞 山下 詩織   | 奨励賞 山下 詩織   |
| 奨励賞 北村 奏多   | 奨励賞 北村 奏多   |
| 奨励賞 川上 虎之丞  | 奨励賞 川上 虎之丞  |
| 奨励賞 荒木 裕貴   | 奨励賞 荒木 裕貴   |
| 奨励賞 金原 風美   | 奨励賞 金原 風美   |
| 奨励賞 松浦 花音   | 奨励賞 松浦 花音   |
| 奨励賞 村松 実乃里  | 奨励賞 村松 実乃里  |
| 奨励賞 齋藤 藍子   | 奨励賞 齋藤 藍子   |
| 奨励賞 中山 心    | 奨励賞 中山 心    |



|             |             |
|-------------|-------------|
| 市長賞 村田 美恵   | 市長賞 村田 美恵   |
| 会長賞 長瀬 智恵子  | 会長賞 長瀬 智恵子  |
| 教育長賞 大橋 奈津江 | 教育長賞 大橋 奈津江 |
| 特選 宮本 晴代    | 特選 宮本 晴代    |
| 特選 鈴木 和枝    | 特選 鈴木 和枝    |
| 特選 内山 安代    | 特選 内山 安代    |
| 奨励賞 鈴木 智子   | 奨励賞 鈴木 智子   |
| 奨励賞 川島 敬司   | 奨励賞 川島 敬司   |
| 奨励賞 寺田 陽子   | 奨励賞 寺田 陽子   |
| 奨励賞 河合 翠子   | 奨励賞 河合 翠子   |
| 奨励賞 杉山 俊人   | 奨励賞 杉山 俊人   |
| 奨励賞 間瀬 咲也   | 奨励賞 間瀬 咲也   |



|            |            |
|------------|------------|
| 市長賞 後藤 彩鵬  | 市長賞 後藤 彩鵬  |
| 会長賞 稲葉 梨紗  | 会長賞 稲葉 梨紗  |
| 教育長賞 栗田 南峰 | 教育長賞 栗田 南峰 |
| 特選 藤井 笙蘭   | 特選 藤井 笙蘭   |
| 特選 増田 貴子   | 特選 増田 貴子   |
| 特選 金子 莉鵬   | 特選 金子 莉鵬   |
| 特選 藤田 恵水   | 特選 藤田 恵水   |
| 奨励賞 戸塚 龍玄  | 奨励賞 戸塚 龍玄  |
| 奨励賞 平川 瑚子  | 奨励賞 平川 瑚子  |
| 奨励賞 村松 弘華  | 奨励賞 村松 弘華  |
| 奨励賞 句坂 亜央依 | 奨励賞 句坂 亜央依 |
| 奨励賞 松浦 瑞子  | 奨励賞 松浦 瑞子  |
| 奨励賞 大杉 弘海  | 奨励賞 大杉 弘海  |
| 奨励賞 中村 実李  | 奨励賞 中村 実李  |



|            |            |
|------------|------------|
| 市長賞 櫻井 孝子  | 市長賞 櫻井 孝子  |
| 会長賞 野村 和彦  | 会長賞 野村 和彦  |
| 教育長賞 柴田 好美 | 教育長賞 柴田 好美 |
| 特選 小林 孝次   | 特選 小林 孝次   |
| 特選 伊藤 真由美  | 特選 伊藤 真由美  |
| 特選 清水 俊彦   | 特選 清水 俊彦   |
| 特選 馬淵 昌子   | 特選 馬淵 昌子   |
| 奨励賞 多々良 肇  | 奨励賞 多々良 肇  |
| 奨励賞 後藤 勝巳  | 奨励賞 後藤 勝巳  |
| 奨励賞 平野 彦一  | 奨励賞 平野 彦一  |
| 奨励賞 乗松 弘志  | 奨励賞 乗松 弘志  |
| 奨励賞 太田 和志  | 奨励賞 太田 和志  |
| 奨励賞 大橋 功一  | 奨励賞 大橋 功一  |
| 奨励賞 藤田 文子  | 奨励賞 藤田 文子  |



|             |             |
|-------------|-------------|
| 市長賞 安達 勝    | 市長賞 安達 勝    |
| 会長賞 関 光雄    | 会長賞 関 光雄    |
| 教育長賞 平野 スエジ | 教育長賞 平野 スエジ |
| 特選 林 健太郎    | 特選 林 健太郎    |
| 特選 鈴木 由雄    | 特選 鈴木 由雄    |
| 特選 日下 みなみ   | 特選 日下 みなみ   |
| 特選 田中 恒夫    | 特選 田中 恒夫    |
| 奨励賞 谷川 多美子  | 奨励賞 谷川 多美子  |
| 奨励賞 川島 崇    | 奨励賞 川島 崇    |
| 奨励賞 鈴木 隆広   | 奨励賞 鈴木 隆広   |
| 奨励賞 榛葉 周二   | 奨励賞 榛葉 周二   |
| 奨励賞 大場 孝晴   | 奨励賞 大場 孝晴   |



|            |            |
|------------|------------|
| 市長賞 大島 良彦  | 市長賞 大島 良彦  |
| 会長賞 句坂 あき子 | 会長賞 句坂 あき子 |
| 教育長賞 安藤 正義 | 教育長賞 安藤 正義 |
| 特選 牧野 周一   | 特選 牧野 周一   |
| 特選 句坂 智代   | 特選 句坂 智代   |
| 特選 石井 達二   | 特選 石井 達二   |
| 奨励賞 埴村 和美  | 奨励賞 埴村 和美  |
| 奨励賞 正田 孝吉  | 奨励賞 正田 孝吉  |
| 奨励賞 竹村 和子  | 奨励賞 竹村 和子  |
| 奨励賞 上田 くみ子 | 奨励賞 上田 くみ子 |
| 奨励賞 内山 あさ子 | 奨励賞 内山 あさ子 |
| 奨励賞 村松 あき子 | 奨励賞 村松 あき子 |



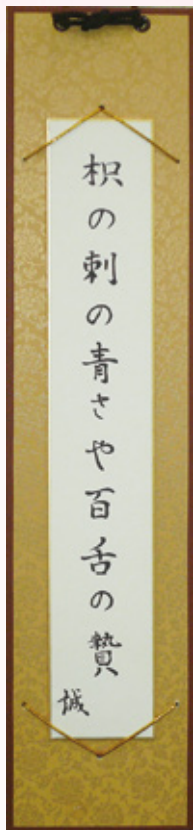
# 令和5年度 磐田市芸術祭公募部門 市長賞受賞者の言葉

## 俳句の部 市長賞

鈴木 誠

毎年、選にも選ばれたことのない私の句が、恐れ多くも市長賞をいただくとは夢にも思っておりませんでした。これも、月に一度開かれる楳の会での、村上尚子先生を始めとする、素晴らしい句会の皆さんのご指導の賜物と感謝いたします。

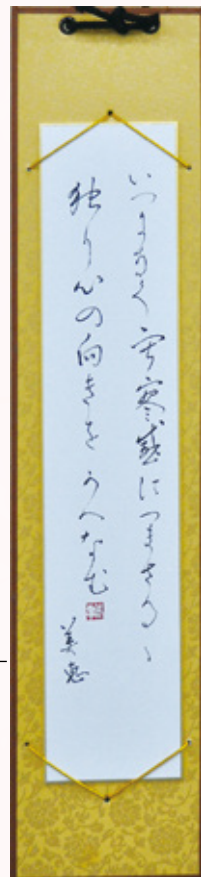
俳句との出会いは20年になります。妻の勧めで始めたものの、理屈の世界の理系で生きて来た私は、始めは俳句の妙味がさっぱり分かりませんでした。そんな私に手を取り、足を取りして俳句の世界をお教えくさいました恩師、仁尾、黒崎、両先生にも感謝いたします。この度は本当に有難うございました。



謝申し上げます。

## 短歌の部 市長賞

村田 美恵

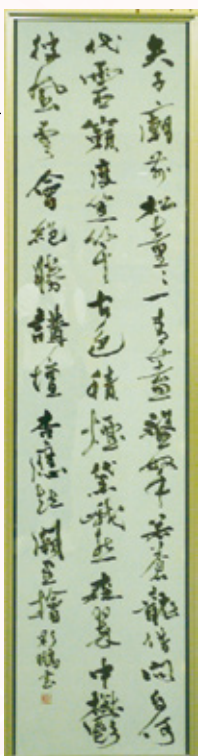


この度は、思いがけなく私の短歌にお目をとめていただき、驚きと同時に感謝の気持ちでいっぱいです。

去る九月中旬、東京在住の娘が来て、語学留学でしばらく日本を離れると告げて行きました。その時は、さり気なく受け止めたのですが、どうしたことか寂寥感でいっぱいになりました。

こんな事ではいけないと、自分自身に言いかけつつ、歌った一首です。

豊田短歌クラブにおきましてご指導くださっている小笠原小夜子先生とクラブの皆様にご心から感謝申し上げます。



## 書の部 市長賞

後藤 彩鵬

この度、栄えある賞をいただき感謝の念に耐えませんが、選者の平松千恵子先生には心より厚く御礼申し上げます。

意気込みや焦りが空回りし五里霧中に迷い尽くす中、可能な限り字を小さく余白を生かした作品になるよう努めました。

まだまだ浅学未熟な身、この度の受賞を機に厳しく長い書の道を前進し続ける為今後日々研鑽に努める所存です。

未筆ではございますが、この度の開催にご尽力いただいた磐田市文化協会の皆様、諸先生方へ重ねてお礼申し上げます。



## 絵画の部 市長賞

櫻井 孝子

この度は、思いがけず市長賞をいただき大変嬉しく思っております。

今回の作品は、中央町の天御子神社の御神木です。推定樹齢300年のヤマモモで樹高は16メートルもあります。

巨木の足元から見上げると、新緑が広がり光り輝いています。

そんな木に魅せられて何度か足を運び試行錯誤しながら、イメージを重ねて作品にしてみました。

絵を描くことが好きで続けてきましたが、今回の受賞を励みとして、これからも感動したもの、刺激を受けたものをモチーフにして描き続けていきたいと思っています。



杜の語り部

## 写真の部 市長賞

安達 勝

この度は、市長賞をいただき大変光栄に思います。

この写真は7月に仲間と可睡斎に行った時に撮ったものです。この時季至る所に色鮮やかな風鈴が飾られていて興味を引かれました。途中祈願処の前に来た時に、日陰で祈っている球児たち、日向を赤い番傘をさして歩く娘さん。明と暗、静と動、色の対比が面白くカメラを構えました。日向での影を薄めるためストロボライトを用いています。

これからは、人物も撮っていこうと思っています。

祈願処に行く



## 工芸の部 市長賞

大島 良彦

だめもとで問い合わせたところ、受け入れていただき感謝申し上げます。

芸術とは対極の者が、このような賞をいただき大変驚いています。五重塔の資料は、市、県及び国会図書館より市図書館経由で入手出来ました。また、模型材調達を通じ、天竜美林を礎とした林業の裾野の広さと歴史を強く認識しました。

加工部材が所定位置にぴたりと納まった時の快感や、専用治具を工夫しながら製作する充実感も味わいつつ、完成まで漕ぎつくことが出来ました。



東寺五重塔



## 舞台部門発表(前期)

●とき 令和5年10月8日(日)  
●会場 磐田市民文化会館かたりあ

星野 雅子

「かたりあ」での開催は2回目となる今年の舞台部門前期は、念願が叶い反響板を使用した音楽中心の開催が実現しました。それにより、どの団体も満足のいくパフォーマンスを披露できたのではないかと思います。祭典や悪天候のため幾分静かな客席でしたが、15もの団体が、大きな舞台で日頃の成果を発揮できたことに大きな意義を感じます。



## 舞台部門発表(後期)

●とき 令和5年10月22日(日)  
●会場 磐田市民文化会館かたりあ

星野 雅子

舞台部門後期は、秋晴れの良お天気の中、700人を上回る観客の皆様にお越しいただきましたこと、深く感謝いたします。参加した12の団体の意識も年々高まり、この「かたりあ」の舞台に立つための準備や努力の跡が見える素晴らしい発表となりました。ステージを支えてくださるスタッフの皆様をはじめ、「かたりあ」や文化協会事務局の関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



## 磐田菊花展

●展示期間 令和5年11月2日(木)～5日(日)  
●会場 磐田市立中央図書館

藤原 健

7・8・9月の気温は記録的に高く、菊にも厳しい環境でした。生育開花遅れが発生し、出品数を心配しましたが、会員の思いと努力の甲斐があつて153点の出品がありました。また、OBの協力展示があり、会場を盛り上げてくれました。開催中の天候にも恵まれ最近では最高の入場者数でした。「感動しました。来年も見せてね」と言つて帰る姿を見て「年の苦勞が報われました。昨年・今年と新規入会者が増え、作品も素晴らしく、将来楽しみです。」



## いけばな展

●展示期間 令和5年11月10日(金)～12日(日)  
●会場 磐田市立中央図書館

鈴木 絹代

文化協会所属の8流派により、大作1席一般席36に加え、高校生6、小学生3の作品が中央図書館に展示されるのは、今年で3回目となりました。会場に設置されたアンケート47通には、どの作品も季節や個性が生かされていてとても見ごたえのあったという声がありました。また、小学生高校生の参加も良かったとの感想でした。

ご来場の皆様が「いけばな」を堪能していただき、心を豊かにしてくださったことが、会員の更なる精進に繋がる思いです。



● 展示期間 令和5年11月11日(土)～19日(日)  
● 会場 豊田福祉センター

会場には、入賞作200点を展示しました。来場者は926名でした。ご家族連れが多く、絵について語り合ったり、記念写真を撮ったりする姿が見られました。見る方を笑顔にする楽しい作品ばかりでした。



会長賞  
ジュニアアート展

豊田東小学校2年

染井奏海

わたしは、生活科でそ  
ニトマトの絵をかきました  
ミニちゃんです。毎日の水  
気をつけて水やりをした  
のせくらい大きくなって  
とてもびっくりました  
た。うれしかったです。  
つるの太さをよく見て  
色んな緑を使ってかき  
ました。はっぱにはゆび  
トマトにはけしゴムはん  
こなどもつかってくふう  
しました。絵をかくのが  
楽しくなりました。



教育賞

ジュニアアート展

向笠小学校1年

大場 結杏

かぞく4人であいちけんにある、  
こうらんけいを見にいきました。わた  
しとおとうとがいつしよにすわつて、  
こうようを見ながらフランクフルト



弟とフランクフルトを食べながら紅葉を見たよ

見て見て!大きくなったミニちゃん

をたべているえをかき  
ました。さむかったけれ  
ど、あつあつのフランク  
フルトをたべたら、から  
だがとてもあたたかく  
なりました。おみせも  
いっぱいあつたし、こ  
うもとてもきれいで  
あったので、またかぞ  
くみんなでいきたいです。

| 賞       | 學校名  | 學 年 | 氏 名   |
|---------|------|-----|-------|
| 市長賞     | 向笠小  | 6 年 | 片岡真琉子 |
| 文化協會會長賞 | 豐田東小 | 2 年 | 染井 奏海 |
| 教育長賞    | 向笠小  | 1 年 | 田場 結杏 |

|    |       |    |       |
|----|-------|----|-------|
| 特選 | 磐田中部小 | 1年 | 松本 紬  |
| 特選 | 富士見小  | 1年 | 岡本 陽  |
| 特選 | 富士見小  | 1年 | 柘植 湊  |
| 特選 | 豊田北部小 | 1年 | 大井 咲  |
| 特選 | 豊田東小  | 1年 | 熊谷 文桂 |
| 特選 | 磐田北小  | 2年 | 根岸 映蓮 |
| 特選 | 磐田北小  | 2年 | 井伊 桐也 |
| 特選 | 磐田南小  | 2年 | 辻 七那瑚 |
| 特選 | 豊田南小  | 2年 | 松本 唯愛 |
| 特選 | 豊田東小  | 2年 | 榎本 朱莉 |
| 特選 | 磐田北小  | 3年 | 鈴木 千惺 |
| 特選 | 磐田北小  | 3年 | 斉藤 克己 |
| 特選 | 磐田南小  | 3年 | 山田 樹輝 |

| 賞  | 学校名  | 学 年 | 氏 名    |
|----|------|-----|--------|
| 特選 | 青城小  | 3年  | 中山 萌々  |
| 特選 | 豊岡北小 | 3年  | 水野 太智子 |
| 特選 | 東部小  | 4年  | 永田 りん子 |
| 特選 | 長野小  | 4年  | 竹内 一心  |
| 特選 | 富士見小 | 4年  | 山田 琉生  |
| 特選 | 青城小  | 4年  | 藤野 結菜  |
| 特選 | 豊岡北小 | 4年  | 長津 瑞   |
| 特選 | 豊田南小 | 5年  | 神谷野々花  |
| 特選 | 青城小  | 5年  | 鈴木 夏帆  |
| 特選 | 青城小  | 5年  | 村松 沙羅  |
| 特選 | 豊田東小 | 5年  | 榎本 樹   |
| 特選 | 豊田東小 | 5年  | 細川 明莉  |
| 特選 | 磐田北小 | 6年  | 加藤 美冬  |
| 特選 | 豊田南小 | 6年  | 木瀬 綾乃  |
| 特選 | 豊田東小 | 6年  | 榎本 晴斗  |
| 特選 | 豊田東小 | 6年  | 柴田 咲   |
| 特選 | 豊岡北小 | 6年  | 與五 澤 葵 |



## 自主事業

### 子どもいけばな教室

●とき 令和5年8月6日(日)  
●会場 豊田福祉センター大会議室

市内小学生1年生から6年生までの20名が参加しました。伝統文化である「いけばな」とは言え、自由発想で花を扱う子どもの姿には、感動しました。花材が同じでも20瓶すべてが思い思いに仕上がりました。その中で希望した5名は、芸術祭いけばな展に出品しました。

応募人数が多くありましたので、来年度は定数を増やして開催したいと思っています。



## 自主事業

### 子ども茶道教室

●とき 令和5年8月20日(日)  
●会場 豊田福祉センター大会議室

昨年に引き続き茶道教室を、裏千家などでしこ会の皆さんの協力のもと開催しました。午前中の開催予定でしたが、応募人数が多く午後にも開催しました。靴の脱ぎ方やお辞儀の仕方、箸の持ち方など緊張のなかでも無難に取り組んでいました。飲み慣れない抹茶も最後は音を立てて、きれいに飲み干していました。

伝統文化に触れた貴重な体験だったことでしょう。来年も参加したいという声が多くの子どもたちの感想でした。



## 子どもいけばな・茶道教室の子ども・保護者の声

### いけばな (参加者20人 回答20人)

#### ☆内容について

- とてもよくわかった 14人
- よくわかった 3人
- 少しむずかしかった 3人
- むずかしかった 0人

#### ☆参加した理由

- いけばなをやってみたかったから 10人
- いけばなに興味を持っていたから 5人
- 前にやって楽しかったから 2人
- いけばなが好きだから 2人
- ※自分の気持ちや表現を物で表すのが得意だから

#### ☆来年も参加したいか

- 参加したい 19人

#### 〈保護者の声〉

- 親に手を出させないのが良いと思う。とりあえずやってみようというのがいい。
- 先生の人数も多くサポート体制がよく、子どもたちが真剣に取り組めた。

### 茶道 (参加者32人 回答30人)

#### ☆内容について

- とてもよくわかった 24人
- よくわかった 3人
- 少しむずかしかった 3人
- むずかしかった 0人

#### ☆参加した理由

- お茶をやってみたかったから 11人
- お茶に興味を持っていたから 4人
- 前にやって楽しかったから 3人
- お茶が好きだから 3人
- ※私の将来の夢が茶道家で、やってみたかったから

#### ☆来年も参加したいか

- 参加したい 29人

#### 〈保護者の声〉

- 子どもは楽しく茶道について学べたよううれしかったです。
- 礼儀作法については継続して家でも家族全員で取り組みたいです。



## 加盟団体の紹介をします！

### 泉流 泉舟会

〈代表者〉泉 笙月

〈連絡先〉〇九〇・二三三四・四四一五



私たちは泉舟会は日本舞踊を楽しんでいる団体です。

三味線音楽はもちろん、

現代音楽や

ジャズ等に合わせて練習しています。着物の着付けを覚えられ、所作も身に付きます。そして舞台上に立ち舞い踊れる喜びを感じています。

静岡県西部地方の舞台出演を中心に、県中部や東部、東京や神奈川で開催される舞台にも出演しています。

踊る楽しさを

皆さんと共有できることが喜びです。一緒に楽しく踊りませんか？



### 遠州の文化・芸術を楽しむ会 「音々彩々」

〈代表者〉井伊 貞二

〈連絡先〉〇五三八・三二・九一一八



磐田市を中心に遠州地域の文化芸術を楽しむだけでなく自ら企画して地域に根付いた活動を目指しています。音楽やダンス

もジャンルや形態も様々なものがあります。絵画も水彩画油絵バステル画など様々です。どれも自由です。個性を重んじながら自由に遠州地域の文化や芸術を楽しみたい。そんな思いから「音々彩々」と名付けました。現在は遠州地域の様々な催物の情報を共有したり自らコンサートを企画開催すること地域での文化芸術活動の助長・振興を図っています。子どもたちの芸術活動の助長として年1回音々彩々コンサートを開催しています。



### 土遊会(どゆうかい)

〈代表者〉安藤 正義

〈連絡先〉〇五三八・三八・二二二六



土遊会は、毎月2回、第2と第4の土曜日を中心に、向笠の地で陶器作りを楽しんでいます。陶芸は実用とオブジェとそれらを合わせ持つ分野があり、各自が課題を持って取り組んでいます。入れ替りながら10

名余の会員で、30年来続いています。みんな土練りからのスタートです。焼成後の作品学習会。同じ素材でも手が変われば千変万化。刺激的です。作品発表会も開催します。粘土・釉・窯・燃料・天候・焼成までの期間・技術。そして心との関係。多くのコトを学んでいます。

自作陶器を手にした時、万感が去来します。



### 磐田フォークソング愛好会

〈代表者〉鈴木 敦生

〈連絡先〉〇九〇・七六七五・六九二一

2014年6月に第1回磐田フォーク音楽祭をワークピア磐田で開催しました。18組のアマチュアバンドでフォークソングを中心とした音楽を披露しました。その開催の主催が私たち磐田フォークソング愛好会です。今年は念願かなって、「かたりあ」の大ホールで開催する事ができました。また、わた

d e 音楽フェスタのフォークソング部門のホストバンドも務めています。毎月第2と第4





## サロンリューゲル中尾ピアノ教室

〈代表者〉中尾 朋子

〈連絡先〉〇九〇―一二八八―四五八九

就学前のお子様から高校生を中心にピアノを学んでいるサロンリューゲル中尾ピアノ教室です。令和5年に入会しました。

磐田市で一人から始めた教室も25年目になります。ピアノを通して音楽の素晴らしさを感じてもらえるよう心掛けて指導しています。

7月と12月には演奏会を設けています。目標をもつことで演奏技術を向上させるだけでなく、一人で舞台上に立つ心の強さも養われます。教室を卒業した後もピアノを弾き続けてくれる方が育っています。



## 磐田ユースウィンドオーケストラ

〈代表者〉平松 浩一郎

〈連絡先〉〇八〇―四一六二―六九三二



磐田市内の中学生対象の吹奏楽団体です。令和8年度から実施される中学部活動を前提とした活動を行います。指導

に関しては市内在住の演奏家が各学校の吹奏楽部顧問の先生方と連携を取り、行っております。

現在、市内の各中学校から集まった1、2年生と活動しております。地域のイベントなど発表できる場がありましたら是非お声掛けいただけますと幸いです。



## ピアチエノ山本ちえこピアノ教室

〈代表者〉山本 ちえこ

〈連絡先〉〇五三八―三二一五―四一八



「ピアチエノ」は伊語で喜びを意味するピアチエーレの語尾が変化したものの。ピアノの中に「ちえこ」の「ちえ」を入れた造語でもあります。

ピアノ教室は、3歳から大人まで、市内はじめ、浜松、袋井の方も在籍しています。今年40回目となる発表会を、「かたりあ」にて5月に開催し、ソロ、連弾、2台ピアノの他に、管弦合奏も試みました。12

月には内輪のクリスマス発表会も行っています。生涯にわたり、演奏する喜びを味わい、音楽のある豊かな人生を歩めるよう、下地作りに力を入れ、感性も育んでいけたらと思っています。



## 第6回「磐田を描く・撮る・詠む」コラボ展

◎会期:令和6年1月27日(土)～2月4日(日) ◎会場:豊田福祉センター3階大会議室



磐田の魅力を発信するために、文化協会会員が磐田をテーマに絵画、写真、俳句・短歌を一堂に発表するコラボ作品展が今年も行われる。展示の最終日には、ギャラリートークとお茶席を設ける予定。

ギャラリートークは各分野の作者が自分の作品についてその表現意図や、思いなど発表する。それらに対して参加者から感想や意見を求める。この様子は後日YouTubeにて配信します。協会ホームページをご覧ください。



# ほんと「写真」展

◎会期:令和6年2月10日(土)～14日(水)

◎会場:袋井市月見の里学遊館ものづくり

静岡県地域文化団体連絡協議会(県文連)西部地区第2ブロック広域文化事業の一環として、磐田市、袋井市、森町の3市町村の各文化協会が、毎年合同作品展を行っている。絵画、写真、書をそれぞれ各年毎にテーマを掲げて発表。会員同士の交流を深め、表現力、鑑賞力を高めることを目指している。本年度は「写真」を展示する。

例年、多くの入場者が熱心に作品鑑賞している姿が見られる。



## 磐田市文化協会賛助会員

|                                        |                         |                            |                              |                            |                          |
|----------------------------------------|-------------------------|----------------------------|------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 高尾純男                                   | 声楽家<br>山田美津子            | オペラ歌手<br>谷口晶子              | 永井和彦                         | 大石正之                       | 鷹野 薫                     |
| 大竹 繁                                   | 村上浩太郎                   | 牧野周一                       | 砂子精一                         | 山崎克巳                       | 高橋敏夫                     |
| 藤森秋子                                   | 小笠原里夏                   | 鈴木光男                       | 一般社団法人<br>磐田青年会議所<br>神谷友洋    | 磐田演劇鑑賞会<br>鈴木千名美           | (株)いたくら<br>板倉浩司          |
| (株)大進堂<br>鈴木隆之                         | 鎌田山 醫王寺<br>松田智照         | がくぶち画材<br>アオシマ<br>青島弘明     | (有)遠州拓地<br>三井一雄              | (有)松屋<br>齋藤泰司              | グルッペ ちぐさ<br>村上千柄子        |
| フリースペース<br>詞華<br>西尾宏子                  | ハートセンター<br>磐田<br>岡崎勝男   | キンパラ(株)<br>金原一平            | オフィス・ズー<br>鈴木正和<br>鈴木義典      | 一般社団法人<br>磐田国際交流協会<br>川原利彦 | 鈴木歯科医院<br>鈴木紳之           |
| (有)鳥居商会<br>鳥居弘道                        | 小林建設(株)<br>小林恵子         | 醍醐荘<br>平野元由                | 浜松いわた<br>信用金庫<br>理事長<br>高柳裕久 | (株)ケーオー工業<br>大石英二          | 藤井マタニティ<br>クリニック<br>藤井俊朗 |
| 喫茶 潤<br>内藤 隆                           | カフェ クローバー<br>鈴木隆光       | 浜名梱包輸送<br>シルクロード<br>ミュージアム | 一般社団法人<br>総合文化施設大箸家<br>花咲乃庄  | 浮月さつき会<br>寺澤 稔             | (株)豊和不動産<br>水谷行宏         |
| 特定非営利活動法人<br>磐田ふれあい基金協会<br>理事長<br>大橋 忍 | 磐田ドローンを<br>楽しむ会<br>龍光純男 | 劇団たんぽぽ<br>村岡由美子            | 磐田竹灯籠を<br>楽しむ会<br>龍光純男       | 令和5年5月現在 順不同               |                          |



## 鈴木儀治前会長 おめでとう ございます

令和5年度静岡県地域文化連絡協議会総会において会長賞を受賞されました。鈴木儀治前会長は磐田市文化協会の会長を平成28年～令和3年までの6年間務められました。その間、磐田市の伝統ある文化芸術の継承と発展のために精力的に取り組まれ、大きな成果を上げてこられました。いつも熱く語る姿が印象的です。



協会HPで紹介しています

“まちなか  
アート散歩”

「ますらをの鞆の音すなり  
もののべの大臣  
盾立つらしも」



元明天皇即位式の儀式の際に詠まれたもので、鞆に弓の弦を当てる音を出している様子を詠んだものである。

鞆は盾と剣とともに武人の象徴だった。

御厨駅開業に伴って磐田駅にあったものが移設された。

実物は堂山古墳から出土している。

(山崎 克巳)

## 磐田市文化協会 ご入会のご案内

入会希望の団体は文化協会事務局へご連絡ください。お待ちしております。

文化協会事務局

〒438-0833 磐田市弥藤太島500-1 豊田福祉センター3階

TEL.0538-86-3730 FAX.0538-86-3731

E-mail iwatabunkyo@aqua.plala.or.jp

磐田文化協会ホームページ <http://iwatabunkyo.com>



## 編集後記

大河ドラマ「どうする家康」の影響で、家康ゆかりの地である磐田の歴史や文化について、メディアやイベントで紹介されました。その場所に実際に行ってみたり、イベントに参加したりした結果、学ぶことがたくさんあり、磐田の歴史や文化に対する興味や関心が高まりました。

コロナ禍による行動制限がほぼなくなったこともあり、芸術祭の各会場へと足を運んでくださる方が増えました。発表や作品を直接見ることによって、磐田の文化芸術が充実していることを多くの方に感じていただけたと思います。また、今年も子どもたちの参加があり、その活躍が広がりました。

広報委員になってまだ2年目ですが、広報誌「創」の編集に関わる中で、芸術祭の各部門の発表や出品をされた方たちや、文化協会の諸活動をされている方たちの熱意を感じています。

広報委員一同、「創」がより魅力ある広報誌となるように、工夫を加え、内容を充実させていきたいです。是非皆様のご意見をお寄せください。

(藤田 悦子)

磐田市文化協会 委員長 寺田 潔 顧問 村上 尚子 委員 鈴木 儀治 委員 佐藤 元則  
広報委員会 委員 砂子 精一 委員 鈴木 けい子 委員 藤田 悦子